

議案第39号 小松島市長，副市長及び教育長の給与条例の一部を改正する条例について

《改正の趣旨》

令和3年人事院勧告に準拠し、令和4年度からの市長、副市長及び教育長の期末手当の支給月数を現行のものから合計0.1月分減額する等の必要の改正を行うもの。

小松島市長，副市長及び教育長の給与条例(昭和50年小松島市条例第41号)新旧対照表

現行	改正後（案）	備考
第3条 前2条の給料，通勤手当及び期末手当の支給方法については，小松島市職員の給与に関する条例(昭和32年小松島市条例第20号)の規定の適用を受ける職員の例による。ただし，同条例第20条第2項中「 <u>100分の127.5</u> 」とあるのは，「 <u>100分の167.5</u> 」とする。この場合において，期末手当基礎額は，それぞれその基準日現在においてその者が受けるべき給料の月額及びその給料の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額とする。	第3条 前2条の給料，通勤手当及び期末手当の支給方法については，小松島市職員の給与に関する条例(昭和32年小松島市条例第20号)の規定の適用を受ける職員の例による。ただし，同条例第20条第2項中「 <u>100分の120</u> 」とあるのは，「 <u>100分の162.5</u> 」とする。この場合において，期末手当基礎額は，それぞれその基準日現在においてその者が受けるべき給料の月額及びその給料の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額とする。	改正